

第5回 玉名市景観計画策定委員会 議事録（概要）

■開催日時・場所

平成27年9月25日（金）10時00分～12時00分

玉名市役所2F 2-2会議室・2-3会議室

■次第

1. 開会あいさつ
2. 委員長あいさつ
3. 報告
(1) 第4回策定委員会について
4. 議事
〔議題1〕玉名市の景観の将来像と景観形成方針について
〔議題2〕一般区域の景観形成基準について
〔議題3〕景観推進地区及び景準備地区について
5. その他
6. 閉会

■配布資料

1. 第5回 玉名市景観計画策定委員会 次第
2. 玉名市景観計画策定委員会の今後の検討内容
3. 第4回玉名市景観計画策定委員会 議事録（概要）【資料1】
4. 第5回 玉名市景観計画策定委員会～将来像と景観形成方針～【資料2】
5. 第5回 玉名市景観計画策定委員会～一般地区の景観形成方針と景観推進地区・景観準備地区の検討【資料3】
6. 景観推進地区・景観準備地区の考え方

■会議風景



■出席者名簿

継承略・順不同

※名前の後ろに ◎：委員長、○：副委員長

区 分	所 属	役 職	氏 名	出欠席
学識経験者	崇城大学	教授	秋元一秀◎	○
学識経験者	熊本大学	准教授	田中尚人○	○
市議会議員	玉名市議会建設経済委員会	委員長	福嶋讓治	○
関係団体	熊本県建築士会あらたま支部	運営委員	楠本英弘	○
関係団体	玉名商工会議所	-	羽山眞澄	○
関係団体	玉名市商工会	観光部会長	森山耕治	○
関係団体	(一社)玉名観光協会	事務局長	柿添克也	○
関係団体			本田多美子	○
関係団体	玉名市文化財保護審議会	副会長	前川清一	○
関係団体	高瀬まちづくり協議会	会長	矢田部知明	欠席
関係団体	玉杵名フォトサークル	副会長	坂本良臣	○
公 募	一般公募	-	森辰興	○
公 募	一般公募	-	津崎五記	○
行 政	熊本県北広域本部	景観建築第一課長	北原宏	○
行 政	熊本県玉名地域振興局	維持管理調整課管理総務班長	堀口彰史	欠席
事 務 局	玉名市建設部建設課	建設課長	松野政宏	○
事 務 局	玉名市教育委員会文化課	課長補佐	竹田宏司	○
事 務 局	玉名市建設部建設課	係長	神永和典	○
事 務 局	玉名市建設部建設課	参事	森田文子	○
事 務 局	玉名市建設部建設課	主任	川原三世子	○
支援事業者	ランドブレイン株式会社	福岡事務所	山田快広	○
支援事業者	ランドブレイン株式会社	広島事務所	鈴木将光	○
支援事業者	ランドブレイン株式会社	広島事務所	駒井達也	○

■議事録

1. 開会あいさつ

(事務局から開会のあいさつが行われた)

2. 委員長あいさつ

委員長	先週土曜日に、玉名市景観づくり交流会が行われた。景観づくり交流会では、横島のまちづくりに取り組む中学生が参加していた。 景観づくり交流会に参加していた中学生が、30年～40年後に景観計画の議論が生かされていくと実感できるような計画にしたい。よろしくお願ひしたい。
-----	--

3. 報告

(1) 第4回策定委員会について

(説明：事務局)

資料説明記録省略

4. 議事

〔議題1〕玉名市の景観の将来像と景観形成方針について

(説明：事務局)

資料説明記録省略

委員長	まずは将来像について意見を頂きたい、2案出ているが、景観形成の方はほぼ変わらず、その中身が多少議論したものを反映して整理されている。加えて伝統行事の項目を付加した。それぞれ分けて意見をお願いしたい。
委員	前回も出た意見だが、タイトルとして長い。味わい深いというものは景観としてどこでも言えること。削れるならば、この「味わい深い」は削れるのではないか。また、「語る」という部分は、必ずしも市民を入れなくてもいいのではないか。外から来た人にも語ってもらえたら良い。菊池川あつての玉名市。菊池川を全面に出したほうが良いのではないか。
委員	私は逆に菊池川を入れない形でできないかと思う。違う川が身近な地域は疎外される感じを受ける。「市民が育てる玉名の景観」のようなリズムカルな形で示すことはできないか。
委員	文言は、みなさんの意見を凝縮させたため、これだけ長くなっていると思う。キャッチコピーのような簡単なパッとわかるもので良いかと思うので、そういうものを皆で考えられたらと思う。現在の案では、思いが凝縮されており、せつかくの言葉は大事にしたいという思いはあるが、将来像を語るときには長いので、キャッチコピーをみんなで考えられたらと思う。
委員	パターンが2つ示されているが、パターンはどちらか1つにするということか。

事務局	そういうことである。玉名という言葉を使わず、玉名を表現できれば一番良いと思う。一言で玉名の景観を言い表せないという部分もあるかと思う。それぞれの地域に大事にされている山や川があるので、固有名詞を入れるはどうかと考えた。なので、玉名という文言を入れてしまったものを一つの案として示している。できれば玉名という文言を使わずに玉名が感じられるテーマが一番いい。文章という形になっているので長くなっているが、なかなか言い表せないということもある。さらに合う言葉があればご提案頂けたら嬉しい。事務局としては2パターンを出させていただいた。
委員	文章に玉名というものはいらんと思う。
委員	「キラリかがやけ玉名」は玉名の市としてのオリジナルキャッチコピーとして認められているのか。
事務局	玉名のブランド戦略の中「でキラリかがやけ」という文言がある。観光等にも用いられる。副題に入れることも考えたが、提案までは至らなかった。
委員	「味わい深い」はいらんのではないのか。ここで長くなっている。題名としては。内容の中でそんな感じが出せれば。
委員長	一応菊池川を入れるという方向と、パターン1の提案で進めるという意見があるが、皆さんは如何か。
委員	「語る」というのは、入れなければならないのか。
事務局	市民全員が、玉名の中の景観活動を知らない、市民みんながわかるようになっていない。市民がそれをアピールし、語っていくことが大事。語ってもらって、誇りを持って景観づくりを浸透させていくかが大事だと考えている。
委員長	パターン1での「味わい深い」はどのような方向とするか。
委員	景観計画の将来像としては相当面白いと思う。見たことないテーマとなっていると思う。だからこそ悩む方が良い。将来像は像である。玉名の景観は一言では語れない。この中の言葉と共に玉名市の各地の景観が存在するという。すべての景観を語るのであれば、菊池川という文言を外すことが正解。どこを目指すのかにもよる。パターン1で良いのではないのか。また、この文言の使い方のルールを決めたほうが良いのではないかと考えている。例えば、文言と写真4枚組を一緒に掲載するなど。そんな使い方の議論が今後必要になると思う。
委員	10年経ったとはいえ、合併して間もないということがある。それぞれの地域意識があるので、なかなかひとまとめにするのは難しい。
委員長	パターン1で進める方向で良いか。テーマの出し方もこれからの課題だが、ただ景観の特徴だけを表現するものではなく、今後の活動を含んだテーマなので、これで進めたいと思う。
委員	このスローガンを選んだ場合に、どこで活用するのか。
事務局	景観計画の将来像なので、この言葉を合言葉にして市民に周知してもらい、この将来像に向けて市民が頑張ってもらうことが必要。また、市外の人々にも知ってもらうこと

	が必要になってくる。市民と市外の人が共有できるテーマになってほしいと思う。
委員	玉名というのは他所の方はどこのことかピンとこないのではないか。
委員	パターン1に賛成だが、「市民が語る」ではなく、外部の人にも語ってもらうという意味で「市民が」というのを外しても良いかと思う。
委員長	「市民が」をはずしたパターン1としたい。続いて景観方針について意見を頂きたい。
委員	景観の意識づくりという文言が日本語として少し引かかる。他は景観を見せる、「景観を守り育てる」が良いと思うが、景観の意識づくりは引かかる。長くなるが、普通なら「景観に対する意識」や「景観への配慮」の方が良いかと思う。
委員長	もう一度しっかり読んで頂ければと思う。文言等はまだ最終決定ではない。それでは、3ページ以降の景観計画区域と景観形成方針について意見を頂きたい。
委員	3ページの左の地図では、鉄道しかラインが入っていない。景観形成方針では道路に面する景観等が書いてある。鉄道よりも道路からの景観の方が多いと思うので、国道を入れたほうが良いのではないか。
事務局	左図は景観計画区域を示したのみの地図となる。
委員	鉄道は入れなくても良いのではないか。小岱山の頂上はどこにあるのか。山の頂上を示す三角マークを景観形成方針図に入れてもらえるとわかりやすい。
委員	3ページ右図は鉄道が点線になっている。重きを置いていないように感じるので、点線は良いが、道路と同じ太さにするべきではないか。
事務局	表現の仕方は再度工夫をする。
委員	県道1号線のルートが国道501号となっている。
事務局	修正する。
委員長	【資料2】の4ページ目以降にいくつかご指摘をいただいていたものが反映されている。また、祭りについても取りまとめている。一括して質問を受けたい。
委員	小天神社の火の神祭りは1300年の歴史があるので、大俵まつりを削ってでも入れるべき。
事務局	写真の入れ替えは、再度検討していく。
委員	火渡り神事の写真を入れたほうが良い。
委員	節頭馬奉納は写真が違う。
事務局	フリーで使用可能な写真を現段階で使っている。写真は計画書作成の際に新しいものに切り替える。
委員長	また、お気づきの点があれば事務局に意見をお願いしたい。

〔議題2〕一般区域の景観形成基準について

(説明：事務局)

資料説明記録省略

委員 長	景観の基準全体についてと、玉名市で独自に行う部分について意見を頂けたらと思う。
委員	県のをベースによく作っていると思う。細やかに基準を組まれているという印象を受けた。これからの合意形成が大変になるかと思う。
委員	色彩の部分だが、周辺景観の調和に配慮し、彩度の高い色彩を使用しないとあるが、県の基準でも配慮するという文言なのか。
事務局	その通りである。
委員	イメージでは何となくわかるが、抽象的で、何をもって彩度が高いとするか等、わからないのではないか。
委員	県でもそのような議論があり、色彩基準で明度や彩度、マンセル値等を定めた。色の基準はどう考えたらよいのか。
委員	企業のカラーイメージもあるし、主観の部分もある。
委員	自治体によっては、企業にお願いし、色を地味にしてもらう場合もある。
委員	新玉名駅前の電気量販店についても、建物を地味な色とした。
事務局	一般地区においては、このような配慮する・調和するという形で表記する。景観推進地区については、カラーやマンセル値等、数値を定めていく。今の提案は一般地区だけのことを念頭において考えていただきたい。企業のカラーについても、景観条例に従い、コンビニ等、景観に配慮した色彩を基調とする店舗も出てきている。最終的にはガイドラインという形で基準を示せるように作る。
委員	柵と塀について極力後退した位置というのは、あまり意味がないのではないか。擁壁を石垣とするとあるが、どのような石垣とするかがわからない。
事務局	擁壁を石垣にするということに関してはみかん畑ゾーンのみとなる。
委員	景観で大切なのは、一般の方がどう思うのかということ。例えば看板やのぼり等は今後どのようにしていけばよいのか、ソーラーの設置に関する事などもある。また、ここに書くかはわからないが、禁止するばかりではなく、こういうものを推奨するという例を示すことができれば良いのではないか。
委員 長	みかん畑は一般となっている。準備地区や推進地区に入れば、ここに記載する必要もなくなる。この辺りについても議論が必要である。
事務局	推奨する例示を示すことについては、ガイドライン等で示すことを検討したい。柵と塀については、表に出すぎると拒絶されたような印象を受けるため、後退することを定めている。
委員	柵と塀の後退は市独自の基準となっている。また検討いただきたい。
委員	新たな路線や道が現在建設中なので、景観計画に盛り込めるのであれば入れたほうが良いのではないか。
事務局	景観計画は固めるものではない。順次変えていく。

委員 | 新たな道路が出来つつあるので、指定路線に入れておかないといけないのではないか。
事務局 | 検討する。

〔議題3〕景観推進地区及び景観準備地区について

(説明：事務局)

資料説明記録省略

委員長 | 景観推進地区という言葉が引っかかる。一般的な言葉なのか。
事務局 | 以前、景観形成推進地区という言葉としていたが、長いということで省略した。
委員 | 略称としては良いが、正式名称は形成を入れてきちんと示すべき。また文化財に指定されたものは、規制をかけられないのか。文化財と景観計画が共存できるよう、仲良く連携をとってほしいと考えている。
委員 | 山田日吉神社の参道が推進地区に入っているが、参道だけを守るといったことなのか。境内や山田の藤もある。範囲をきっちり指定してほしい。
委員 | 資料3のP.6に高瀬・永徳寺地区があるが御蔵跡あたりまでは含んではどうか。
事務局 | 推進地区に関しては、今後、現地での合意形成を図る必要があるが、まずは委員会として、推進地区をどこに選定するのかを整理したいと考えてる
委員 | 景観推進地区の中に、眺望景観の意識を高める地区とあるが、誰が高めるのか。
事務局 | 眺望点について、基準はうたえない。仮にげんやまから見える景観を眺望点とすると、眺望範囲を指定し、そこからの景観が良いということを広めていく。意識してもらおうという位置付けである。
委員 | 眺望点はしっかり位置づけてもらいたい。そこで高めていこうという意識が高まると、税金を使い整備できるという仕組みづくりをしたらどうか。
委員 | 二の岳からの景色を眺望点に定めてもらいたい。
委員 | 眺望点を指定していると、公共事業がその景色をつぶすことを防ぐという効果がある。また、災害時にも、その眺望点に配慮した復興をすることが可能なので、ぜひ定めてほしい。
委員長 | 眺望点については、もう一度議論したほうが良いと思う。
委員 | 景観推進地区は良くしたいと見込めるところも含めると、補助金も出るのでは、整備しやすくなるのではないかと。
委員長 | 眺望点は大事な要素となる。景観推進地区として定めるのかはわからないが、何らかの形で組み込んだほうが良い。
委員 | 雲仙普賢岳がみえることが重要。海岸沿いに高いものを建てない等、眺望に特化した

仕組みを作っても良いと思う。

委員 | 国の援助も出るので、網をかぶせるのではなく、推奨するという形を示したほうが良いのではないか。

事務局 | 段階的にグレートアップしていくという考え方もある。長い目で考えていきたい。

委員 | 景観推進地区、景観準備地区の後ろに検討地区があっても良い。

委員長 | 個別に各地区でお気づきのことがあれば1週間以内に意見を頂ければと思う。

5. その他

特になし

6. 閉会

(閉会あいさつ：記録省略)

以上